

UBE読書のまちづくり ネットワーク会議通信

Vol.2
2019.6

第2回 ネットワーク会議を開催しました！

令和元年5月25日（土）10：00～宇部市立図書館で開催しました。

37名の方々にご参加いただき、佐野教育部長より、読書のまちづくりの重要性、市の施策紹介などの開催挨拶から始まりました。

まちかどブックコーナー事業者、書店、読書団体から読書に関する取り組みについての紹介の後、「地域、学校、民間施設、企業等、市全体でできる取組・アイデア」についてワークショップを行いました。



～事例紹介～

まちかどブックコーナー事業者 ドリームライフアポロ 野上 所長 様

介護保険施設を運営され、施設のコンセプトの大きな柱である“認知症予防”には、読書、人との交流が大切との考えから、独自で「アポロ文庫」を開設、読み聞かせなど精力的に取り組んでおられます。まちかどブックコーナー事業により「アポロ文庫」がバージョンアップし、充実した様子を紹介されました。認知症予防の効果が期待できるコーヒーの活用、マルシェとのタイアップで、まちかどブックコーナーのPRなども積極的に取り組まれています。



幸太郎本舗 福澤 様

紙出版書籍の販売状況は、電子書籍の広がりに伴い厳しい状況が続く中、電子書籍の影響を受けにくい、児童書の拡販に着目されました。オープン当時から開催されている月に1回の読み聞かせ会の充実を図るため、2018年7月に児童書売り場の大改装が行われ、50～70名の参加者にも対応できるようになり、改装後の児童書の売上げも好調に推移しています。今後も書店に親んでもらえるような様々なイベント開催に取り組まれます。



読み聞かせサークル かたつむりの会 藤原 様、栗山 様

厚南地域のサークル活動の参加者を2018年6月から募集され、徐々に広がり2018年11月に活動開始。ゆっくりと着実に！との思いから『かたつむりの会』と命名され、現在では奇数月に「ママさん広場」で読み聞かせや育児相談にも対応できる活動をされています。また、児童館では、「子どもの自由な感性を引き出して、できる感を養い、色々な物へ興味を持ってもらう」をコンセプトに、「夏休み宿題大作戦」の開催など、厚南地域（厚南・西宇部・黒石）が一体となった活動の紹介がありました。



各グループ発表内容

テーマ『読書のまちづくりに向けて「地域、学校、民間施設、企業等、また、市全体でできる具体的な取組・アイデア」』

グループ①

「情報発信しよう！」

宇部図書ネットワーク(仮称)の根幹を作成し、種々のアプリ、ホームページ、SNS等からイベント、ボランティア活動などの情報発信を行い、誰もが図書の事に触れられるような仕組みを作るなどの意見が出され、借りるから情報を入れるまで全てをネットワークで繋げよう!との発表がありました。



グループ②

「学校・地域・企業・駅」

学校では、本作りの授業を行ってみる。地域では、身近で本に触れる・借りられる場として、空家の活用や読み聞かせの場所と人材をマッチングする仕組み作り、地域の祭り等での読み聞かせ、紙芝居を開催する。企業では、朝礼の時間を活用して本の紹介を行ってはどうか。他県の事例として、駅での譲り合い本棚の設置などの意見が発表されました。



グループ③

「マイクロライブラリー・図書館の利用方法を工夫・周知」

市役所、高齢者施設、社会福祉法人施設、自治会集会所、駅などに図書コーナーを作る。図書館と書店の連携として、予約本の受け取り、在庫確認サービスを行う。ケースワーカーやボランティアと連携し、予約本を高齢者に届けるサービスの仕組み作りなどの意見が発表されました。



グループ④

「知る・繋げる・若い人、高齢者・作る・環境」



知るでは、研修会などを通じて取り組みを発信する。ネットの情報

発信の強化。繋げるでは、県央部(7市町)の活動を利用し宇部市の特色を引き出す。若い人・高齢者では、市民との協働、大学ボランティアを活用する。作るでは、宇部市独自の大人の読書週間の創設。環境では、まちかどブックコーナーの拡大などの意見が発表されました。

グループ⑤

「企業・地域・市全体」



市全体としては、図書館の総括的ネットワークをインターネット上に作成する。地域としては、図書館をもっと露出させ、地域のイベントに出向き本の貸出を行っていく。企業としては、従業員の読書時間を作るため、読書休暇、読書購入費助成金の創設やラジオで本の読み聞かせ、推奨本紹介番組を制作するなどの意見が発表されました。

グループ⑥

「PR・展示掲示・連携」



PRでは、やっているのに知られていない活動(学校、図書館、ふれあいセンター図書室)などの情報発信を行う。展示では、渡辺翁記念会館を図書館で活用し、更に音楽と結び付け、音楽を流した展示空間ができないか。連携では、企業の展示室を活用した本の展示、また、一般の大人向けの読み聞かせができる連携作りなどの意見が発表されました。

グループ⑦

「読み聞かせに関する課題と未来」

現状・課題として、読み聞かせを選択されにくいことがあげられ、親が楽しめる会でなければ子どもを連れて来てくれない。読み聞かせの良い影響をアピールしてはどうか。また、ブックカフェの設置など、選択する親(母親)が楽しめる会にすること。情報発信が重要であり、全児童や全戸に配布するなど、PRの充実が大切であるとの意見発表がありました。



第3回 ネットワーク会議
開催のお知らせ

日時 6月29日(土)
10:00~12:00
場所 宇部市立図書館
2階 講座室

【お問合せ先】

宇部市立図書館
TEL 0836-21-1966
FAX 0836-21-3801